



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

人種や性別、年齢、身体障害の有無などの外見的な違い、また、宗教や価値観、社会的背景、生き方、考え方等各自の違いを認め、能力を発揮できる施設環境をめざし、幸せにつながるよう働きやすい環境の整備をすすめます。

令和3年7月2日

一般社団法人 茨城県老人福祉施設協議会

会長

木村哲之